

いわき地域産業6次化ネットワーク交流会を開催

〔12月3日(木)〕

県いわき合同庁舎において、市内の事業者を対象に地域産業6次化に関する講演会及び個別相談会を実施しました。

講演会には市内の事業者など30名が参加し、株式会社いわきユナイト代表取締役の植松謙氏を講師に迎え、「地域産業6次化の成功事例や失敗事例」、「コロナ禍における商品開発の考え方」を紹介していただきました。

また、個別相談会ではふくしま地域産業6次化サポートセンターの御協力により、植松氏を始め、合同会社楽膳代表社員・デザイナーの大竹愛希氏、コンサルティングオフィス エル・アール・エー代表の菅野覚氏を相談員に迎え、販路拡大やパッケージデザイン、マーケティングに関するアドバイスをを行いました。

参加者からは、「成功事例や失敗事例から学ぶことができ有意義だった」、「コロナ禍における変化をとらえた商品開発について参考になった」など、大好評のうちに終了しました。

県では、今後も関係機関と連携しながら、事業者の皆さまの地域産業6次化の取組を支援してまいりますので、お気軽に当所までご相談ください。

(企画部)



植松氏の講演に聞き入る参加者